【記載例】

平成○○年（ル）第○○○○号

債権取立届兼取下書

大阪地方裁判所第１４民事部　御中

平成○○年○○月○○日

債　権　者　　大　阪　太　郎　　印

債　権　者　　大阪太郎

債　務　者　　○○○○

第三債務者　　株式会社○○銀行　○○支店

　　　　　　↑

**銀行（金融機関）の場合は支店名もお書きください**。

　　 上記当事者間の債権差押命令に基づき，債権者は第三債務者から平成○○年　　○○月○○日に金○○，○○○円を取り立てたので届けます。

　なお，取立ては，

１　全額完了しました。

２　まだ継続しています。

③　残額については，取立不能ですので，既に取り立てた金○○，○○○円を

除くその余を取り下げます。

**注）押印は申立時に押印された印鑑と同じものをご使用ください。**

**注）１・２に該当する場合には，標題の「兼取下書」部分を抹消して押印してください。**

**注）３に該当する場合には，債務者＋第三債務者の合計数の通知用副本と切手８２円をそれぞれ添付してください。たとえば，債務者１名，第三債務者３名の場合は正本１通のほかに副本４通，８２円切手を４枚添付してください。**

　　　　注　用紙はＡ４サイズ

平成　　　年（　　）第　　　　　号

債権取立届兼取下書

大阪地方裁判所第１４民事部　御中

平成　　年　　月　　日

債　権　者　　　　　　　　　　　　　　　印

債　権　者

債　務　者

第三債務者

　上記当事者間の債権差押命令に基づき，債権者は第三債務者から平成　　年　　月　　日に金　　　　　　　　円を取り立てたので届けます。

　なお，取立ては，

１　全額完了しました。

２　まだ継続しています。

３　残額については，取立不能ですので，既に取り立てた金　　　　　　　　円

を除くその余を取り下げます。